



「無財の七施」



チーフアドバイザー 宮崎芳之

早いもので明日から夏休みとなります。4月から4ヶ月近くが経とうとしていますが、生徒諸君はコロナ禍という制約の中でそれぞれに努力し、頑張ってきました。その分だけ心も体も成長したわけで、4ヶ月前の自分と今の自分は違って来たんだと自信を持って欲しいと思います。特に高総体でのそれぞれの部活動の頑張りは素晴らしいものでした。バドミントン男子、空手男女、ボクシングの優勝旗4本を始め、準優勝3種目、個人に至っては7種目優勝。この活躍は立派としか言いようがありません。

コロナ禍で一般生徒は直接の応援が思うようにできませんでした。しかし、クラッシーや新聞・テレビ等の情報で感動を共有することができ「瓊浦高校ってすばらしい学校だなあ」と思える瞬間を皆で体感できたのではないのでしょうか。そして、そう思える我々は幸せだとつくづく思います。昨年末にとったアンケートを見ても「瓊浦高校に来てよかった」とほとんどの生徒諸君が答えてくれていました。ありがたいことです。

この「よかった」という思いが愛校心となり、生きる喜びへと繋がり、更には豊かな心を育ててくれるものと思っています。

今回は心豊かになる良寛和尚のありがたい話を紹介したいと思います。

(良寛：1758～1831江戸時代後期の曹洞宗の僧侶、歌人、書家、漢詩人)

良寛さんは、ほとんど何も持たない貧しい和尚さんでしたが、数知れない人々に喜びの種を蒔かれました。その種は、それぞれちょうどよい時に喜びの花を咲かせたそうです。良寛さんは、どのようにして喜びの種を蒔かれたのかということ、その答えのひとつがお釈迦様の教え「無財の七施」の実践だったそうです。

お釈迦様は、財ある者も財なき者も、他への施しを实践することによって自らが苦界から解放されると説かれました。財のある者は、その財の一部を施せばいいのですが、財のない者はどうすればいいのか。それが「無財の七施」の実践だということなのです。

「無財の七施」

1. 眼 施 (がんせ)・・・やさしい眼で人に接しよう
2. 和顔施 (わけんせ)・・・笑顔で人に接しよう
3. 愛語施 (あいごせ)・・・優しい言葉で人に接しよう
4. 身 施 (しんせ)・・・自分の体を使って人の役に立とう
5. 心 施 (しんせ)・・・人の心の悲しみや苦しみを感じ取ろう
6. 座席施 (ざせきせ)・・・人に席をゆずろう
7. 房舎施 (ぼうしゃせ)・・・雨露をしのぐ所を人に与えよう

人は支えあって生きています。こういう気持ちがあればいじめだとか、人を傷つけることなど決して起こらないと思います。自分の幸せのためにも出来ることから、やり始めてみたいものです。きっと豊かな心になれることと思います。

豊かな心になれば、すべてのことを素直に受け入れることができます。素直に受け入れることができるということが、高校生のあるべき姿だと思っています。

いよいよ明日から夏休み。気持ちの上で少しゆっくりできるのではないのでしょうか。是非、自分を再認識する意味でもご家庭で「無財の七施」について話題にしていだければと思います。

第104回全国高等学校野球選手権長崎大会ならびに 令和4年度全国高等学校総合体育大会壮行会

7月4日月曜日、第104回全国高等学校野球選手権長崎大会ならびに令和4年度全国高等学校総合体育大会の壮行会を行いました。野球部のほか、インターハイに出場する男子バドミントン部・空手道部男女・柔道部・陸上競技部・卓球部・ボクシング部の各選手が登壇し、出場にあたっての抱負を力強く述べました。校長先生の激励の言葉の後、応援団の演舞、吹奏楽部による校歌の演奏などの応援を受け、選手達はそれぞれの新たな勝負の場に向けて、決意も新たに日々の練習に臨みます。



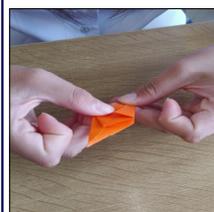
性教育（命の教育）講話

6月28日火曜日、期末考査の最終日、全学年の生徒を対象に性教育（命の教育）講話を実施しました。



講師として助産師の奥野さよ美先生をお迎えし、「命の大切さを考える」という演題で、新たな命を世に送り出す現場で実感されたことなどを伺うことができました。先生は出産の際の具体的な事例を交えながら、「命のバトンをつなぐことの意味」に触れ、「一人一人の命がそれぞれ奇跡的に生まれたものです。かけがえない自分のことを、どうか大切にしてください」と、優しい口調で語りかけてくださいました。自分を大事にすることは他者への思いやりにつながっていきます。「命」や「家族」、「他者との関わり」について考える、貴重な機会となりました。

祈りの日に向けて～折り鶴作製 / 清掃活動～



毎年（昨年はコロナ禍の影響で中止）8月9日には、爆心地公園内の原子爆弾落下中心地碑へ全校生徒と教職員で作った千羽鶴を手向けます。平和を祈りつつ折った鶴を、現在、各クラスの平和推進委員が丁寧に糸でつなげています。



また、7月9日土曜日、レオクラブの活動として、普3Bの岩崎雅翔くん・中山蓮くん・廣永翔くん、機3Aの倉田来瑠くんが平和公園折鶴の塔周辺の清掃活動に参加しました。8月9日に控えている平和祈念式典に向け、参加した4人は、暑い中、丁寧に清掃活動をしてくれました。



今年も祈りの夏がやってきます。8月9日の登校日には、戦争で辛く悲しい思いをした方に思いを馳せ、平和について考えましょう。

校内競技大会

各学年の親睦を深めるために、7月12日(火)～14日(木)の3日間、今年も各学年ごとに実施日を分けて校内競技大会を開催しました。生徒達は希望によって6つの競技のうちどれか一つに出場し、それぞれの会場で、勝利を目指して熱い戦いを繰り広げました。



【競技大会結果】

<第1学年> 7月12日(火)実施

ドッジボール部門	優勝	普通科E組
ソフトバレー部門	優勝	チーム佐藤(機械科A組)
卓球部門	優勝	花本・松本組(普通科E組)
オセロ部門	優勝	チーム宮川(情報ビジネス科A組)
将棋部門	優勝	川末 一騎(普通科C組)
コンピュータゲーム部門	優勝	中島 龍汰(普通科C組)



<第2学年> 7月13日(水)実施

ドッジボール部門	優勝	普通科D組
ソフトバレー部門	優勝	岡山チーム(普通科B組)
卓球部門	優勝	岩永・小田原組(普通科B組)
オセロ部門	優勝	泉川チーム(情報ビジネス科A組)
将棋部門	優勝	泉 翔太(情報ビジネス科A組)
コンピュータゲーム部門	優勝	林田 幸輝(機械科B組)



<第3学年> 7月14日(木)実施

ドッジボール部門	優勝	普通科A組
ソフトバレー部門	優勝	チーム宮崎(情報ビジネス科A組)
卓球部門	優勝	中道・松本組(普通科D組)
オセロ部門	優勝	チーム荒木(普通科B組)
将棋部門	優勝	谷川 政規(普通科A組)
コンピュータゲーム部門	優勝	梅木 修磨(普通科C組)



【部活動戦績】

バドミントン部男子

令和4年度全九州高等学校体育大会

団体戦 優勝

個人戦ダブルス

優勝 櫻井 煌介(普3D)
南本 和哉(普3D)組
第3位 奥野 天斗(普3D)
縣 涼介(普3D)組

個人戦シングルス

櫻井 煌介 優勝
奥野 天斗 準優勝

柔道

令和4年度全九州高等学校体育大会

-60kg級 平山 楓海(普3D) 第3位

陸上競技部

秩父宮賜杯第75回全国高等学校陸上競技対校

選手権大会北九州地区予選大会

男子1500m

井口 悠斗(普2D) 第4位 インターハイ出場

男子800m

井口 愁斗 第3位大会新記録インターハイ出場

第21回長崎県高等学校陸上競技選手権大会

・男子

400m 山田 蓮(機2C) 第1位

800m 井口 愁斗 第1位

大会新記録

4x400m 第3位

山下慎太郎(機1B)・山田 蓮

山崎 海輝(機2C)・島口 泰輔(普2D)

・女子

800m 久保りんか(普1E) 第2位

ボクシング部

令和4年度全九州高等学校体育大会

榊原 士貴(普2B) 第3位

卓球部

第75回全九州高等学校卓球競技大会

男子 学校対抗 ベスト8

令和4年度国民体育大会卓球競技長崎県少年の部

2次予選会

男子

趙 禹潼(普2D) 第3位

長崎県少年男子代表として九州ブロック大会出場

女子

中道萌花(普3D) 4位

空手道部

令和4年度全九州高等学校体育大会

第71回全九州高等学校空手道競技大会

男子団体組手 第3位

男子個人組手

石川碧汐(機2C) 優勝

7(追加)・8月の主な行事

7月19日(火)～22日(金)、25日(月)

27日(水)～29日(金)夏季補習・三者面談

23日(土)・24日(日)県吹奏楽コンクール

(会場は長崎ブリックホール・本校吹奏楽部の演奏は24日16時50分～17時02分の予定です。)

26日(火)第1回学校説明会(長崎市民会館)

8月 1日(月)～5日(金)、16日(火)～

19日(火)インターンシップ(機械科)

3日(水)第2回就職校内選考

4日(木)第2回就職校内選考(予備)

9日(火)登校日(平和教育)

10日(水)学校閉鎖期間(～15日まで)

11日(木)山の日

17日(水)～19日(金)

第1回学習会(希望者)

20日(土)・21日(日)第2回学校説明会(本校)

23日(火)2学期始業式

体育祭特別時間割(～31日まで)